



八瀬の流れ

月立小学校 校長 鹿野田忠之
令和4年9月28日 発行
第 6 号

質実剛健

9月も終わりを迎えます。本年度から二学期制となったことにより、10月7日が1学期の終業式となります。4月に始まった令和4年度ですが、いよいよ折り返しとなります。子供たちは勉強に運動、そして学校行事等に一生懸命頑張ってきました。一人一人成長してきています。3月までの残りの期間、更に成長していけるよう教職員一丸になって子供たちと関わっていききたいと思います。

さて、月立小学校の玄関を入ると右側に写真のような扁額（へんがく：部屋の中や門・入口などに掲げる横に長い額）があります。月立小学校に赴任してから、どんな経緯でここに飾ってあるのかなど、気にはなっていたのですが、なかなか調べられずに時間だけが経過していました。「これではダメだ!」と思い、いろいろと調べてみました。



これは、第30代 齋藤 實（まこと）首相が揮毫したものと伝わっています。齋藤首相は、岩手県水沢市の出身で、昭和7年から昭和9年まで首相を務めたようです。月立と何かつながりがあったのでしょうか？この扁額は、たぶん旧校舎のどこかに飾られていたものではないか（記録がなく、正確なところが不明です）と思います。

「質実剛健」を辞典で調べてみると、下記のように記載してありました。

「質」は「素朴であること」、「実」は「誠実であること」という意味をそれぞれ表しています。「質実」とあわせると「飾り気がなくまじめであること」との意味です。「剛健」は「心が強くて体が健康だ」という意味の言葉のため、「質実剛健」とは、「**飾り気がなくて誠実で、心も体もたくましくて健やかなこと**」を表現しています。

上記を読んで思い浮かべたのが、本校の教育目標です。本校の教育目標（タイトルの上にも書いてありますが）は、「ふるさとに誇りをもち 夢と希望に満ちた 心豊かでたくましい児童の育成」です。「質実剛健」は、教育目標の後半「心豊かでたくましい児童の育成」と通ずるところがあります。私たちが育てようとしている子供は、まさにこの扁額にある「質実剛健」な子供たちなのです。

先行き不透明な現代において、たくましく生きる人間を育てるのはとても大切なことです。毎朝、「質実剛健」を読み、心に刻みながら子供たちと関わっていけたらと思っています。

月立っ子ギャラリー



今月の月立っ子の様子を御覧ください。
また、ホームページでは、学校の様子をほぼ毎日更新しています。
そちらもどうぞ御覧ください。

<http://www.kesenuma.ed.jp/tsukidate-syou/>



1・2年生 八瀬パラダイス 水遊びを満喫



3・4年生 八瀬パラダイス 水生生物調査



5・6年生 八瀬パラダイス テレビ取材も



着衣水泳 命を守る体験



敬老帳 紙取りを自分たちの力で



敬老帳 最終チェックも自分たちで

1学期ももう少しで終わりです。2学期もみんなで頑張っています。